



FC 店・店長同士の交流による成功事例の水平展開を積極推進 現場力向上へチェーンの人材育成プログラム強化

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：櫻田 厚、本社：東京都品川区）では、2010 年 6 月より、新たな教育プログラムを導入します。プログラムは、FC 店舗同士の更なる交流を促すもので、成功事例を他店舗へ水平展開させます。

新プログラムは、従来から継続している当社の店舗教育プログラムの基盤としているマスターライセンス（本部公認店長）取得者向けに開発したもので、本年度中に合計で約 160 名が受講予定です。

■今期新たに本格導入するプログラム

店舗クリニック

ホスピタリティ、美味しさ、店舗の清潔さ、の 3 つの要素（当社呼称：HDC）で優秀とされる店舗へ他店舗店長が体験入店する 1 泊 2 日の教育プログラム。

- ・体験入店による HDC の共同実践
- ・店長同士のディスカッションの実施
- ・店舗ディスプレイや個店販促のアイデア会議の実施など

2009 年の実験的实施を踏まえ、本年度は 24 開催、100 名が受講予定。

店長特別訓練講座

店舗運営者（店長）としてのスキルを強化するためのプログラム。

講師は現場の最前線にいる店舗指導員（スーパーバイザー）が行い、人材育成、人事労務、個店分析等、実践的な内容で構成された、店長のスキルアップを目指すもの。

2 泊 3 日、選抜された店長同士が同じ時間を共有することで、店舗同士の連携を強化する。

2009 年の実験的实施を踏まえ、本年度は 6 開催、60 名が受講予定。

マスターライセンス（本部公認店長）制度について・・・

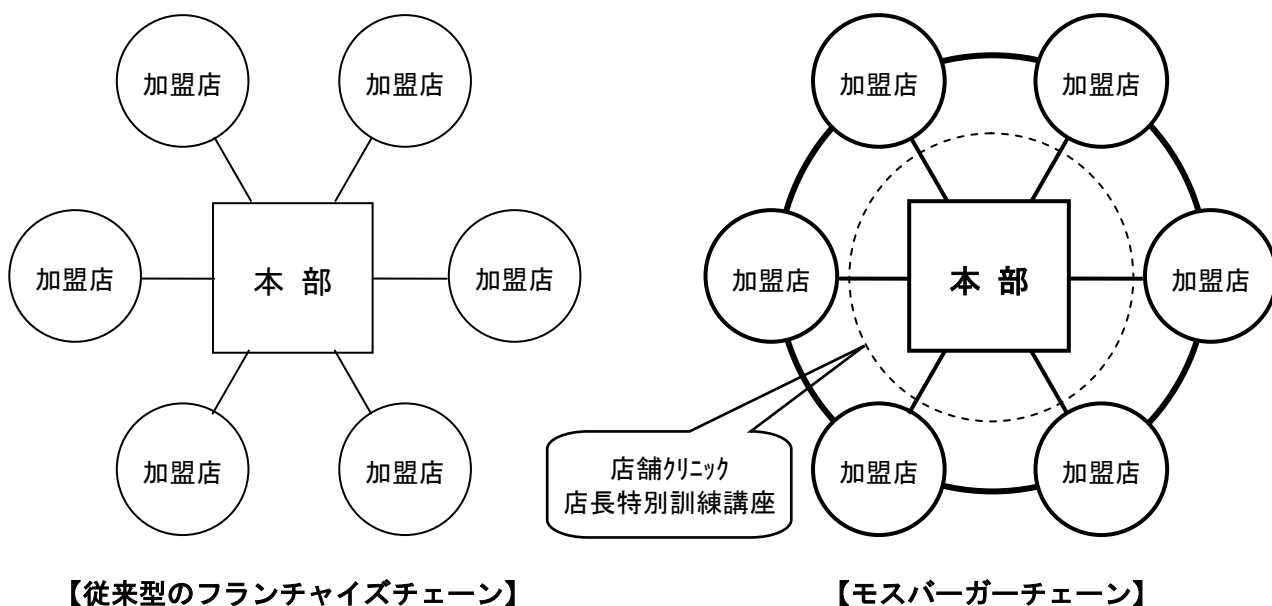
モスバーガーチェーンにとって店舗教育プログラムの根幹にあたる、独自の資格認定制度。店舗運営のために必要な実務スキル、マネジメント基礎知識、コミュニケーション力等の項目にて試験をし、合格するとライセンスを付与される。毎年、指定研修を受講し更新。資格取得者が 1 店舗につき 1 名以上在籍（2010 年 3 月末 1,888 名有資格者）。

2005 年度より実施。

モスバーガーチェーンには、全国のモスバーガー FC 店主体の任意団体「モスバーガー共栄会」（1980 年設立）があります。FC 店と本部とが共に栄えること（＝共栄）を目指すもので、店舗同士や本部が密接な連携を取り、情報交換、モラル（士気）アップに寄与する場としてモスバーガーチェーンの風土づくりに重要な役割を担っています。

今回の新たなプログラムは、こうした元来の強みである店舗同士の連携を活かすものです。本部が認定するマスターライセンスだけでなく、優秀店舗のノウハウを共有・波及させることにより、全店舗のレベル向上を目指します。

参入障壁の低い飲食店経営は、店舗周辺の立地で、チェーン店、個人店にかかわらず、さまざまな競合があります。本プログラム導入により、当チェーンの店長同士が、成功事例を共有し、さらに個店分析等、実践的な内容を学ぶことで、「強い現場力」を作り上げることを目指します。



＜この件に関する問い合わせ先＞
株式会社モスフードサービス 広報 IR グループ TEL. 03-5487-7371 FAX. 03-5487-7310
〒141-6004 東京都品川区大崎 2-1-1 ThinkPark Tower 4F
<http://www.mos.co.jp> E-mail. pr@mos.co.jp